大木裕之展

ARATANI URANO

『ROADSHOW』

～〈時間―パフォーマンス〉ドクトリン・にもとづいて～

2011年3月23日（水）－4月23日（土）11:00－19:00
日曜，月曜，祝日休廊　入場無料

オープニング&バースデイパーティ：3月23日（水）18:00－20:00
Opening & Birthday Party : March 23, Wed. 18:00－20:00

2008年／秋の『21世紀の思想哲学の前夜祭～FICTION3』につづき、ARATANIURANOでの大木裕之2回目の個展。

2009年「**ネオキュビズム**」宣言、
2010年「**ネオハイブリッド**」宣言、
を経て、
2011年の今個展では、
〈時間―パフォーマンス〉ドクトリン・
にもとづいて、
120年以上にわたって制作された
100本以上の映像作品のなかから、
初期から最新作まで、
長編作品、短編作品、異色作品を織りまぜ、**20作品を上映**いたします。

本格的な映像作品をじっくりと観る機会がなかなか無い環境のなか、きちんとタイムテーブルを決めての連続上映とともに、1ヶ月間のギャラリーの時間・空間自体も総合的パフォーマンスステージと捉えドローイングやライブアクションも同時にすることで、
21世紀の、
〈時間―パフォーマンス～光、美、色、熱、風、タイミング、リズム…美、行動、建築、言葉、理念～〉
の、
さらなる探求を試みます。

1

2

3

4

Hiroyuki Oki
"ROADSHOW"
Based on the
〈Time-Performance〉Doctrine

FICTION 5

●上映作品

「松前君シリーズ」長編作品

1『松前君になるための映画』
1991, 8ミリフィルム, 90分

1989年，イメージフォーラム付属映像研究所の卒業制作として発表した「松前君の映画」から始まった「松前君シリーズ」の第3作．1991年1月1日から1月10日までの10日間松前に滞在して撮影したフィルムを順番に全く無編集でつないだ作品．10日間の冬の松前町をステージに雪や空や人々，時間とのコラボレーションによるパフォーマンスと捉える．

2『松前君の計画と荒廃の精神』
2005, DV, 104分 制作：SPI

「松前君シリーズ」第13作目．2001年ビデオによる撮影に変わり，この作品は2005年1月7日から1月29日まで23日間～松前から途中函館にも出かけての撮影をやはり無編集で「時に触れる」

3『松前君の映画2009』
2009, DV, 82分

「松前君シリーズ」第17作．1989年「松前君の映画」から20年ということで原点に還り，2009年1月1日から1月20日までの20日間の松前での撮影．大江健三郎やドストエフスキーを読みながらレスポンスをしていったりするなかで20年の年月を思考しながらゆったりとした時が流れる．

劇映画作品

4『心の中』
1998, 16ミリフィルム, 89分 制作：リカコカンパニー

1997年5月から1998年4月まで丸1年間の撮影を高知を中心に北海道，穂高岳，東京，岡山などでロケをした大作で，劇映画とドキュメンタリー映画と日記映画が三重に重なった斬新な手法による作品．東京(シネマ下北沢)，大阪(シネマパラダイス)などで劇場公開された他，海外の映画祭でも多数上映された．

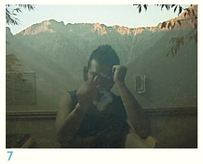
5『G8（カリ）』
2002, DV, 40分 制作：アリーチェシンジケート

東京レズビアン＆ゲイ映画祭でプレミア上映され話題騒然のクィアアクション映画・

5

「デジシリーズ」作品

6


7

6『哪木（ナム）』
2004-2009, DV, 70分 制作：FOUプロダクション, ikura_pro

1998年香川県製作による『デジヤマ』から始まった「デジシリーズ」の第7作．2004年～2007年，香川を中心にトルコ，イスラエル，パレスチナ，ネパール，チベットなどでロケを行い，主人公トモキの精神と肉体の彷徨を軸に様々な人間と場所を多様に描く作品．山形国際ドキュメンタリー映画祭2009でプレミア上映．

7『ウム／オム1』
2005-2010, DV, 40分 制作：大きい木

「デジシリーズ」第8作．2005年8月～11月まで香川を中心に長野，中国，チベットなどで10日間の撮影を6回おこなって厳密な構造のもと複雑な編集による最大6重まで画面が重なる「ヤクブツ」映画．21世紀の思想哲学，宗教とアートなどがテーマの難解な実験的作品．

短編作品

8『色風』
1991, 8ミリフィルム, 10分

「この作品を初めて見たとき，僕は『名人芸』だと思った．プロの棋士は一手に何時間もかける．それと同じようにワンショットに込められた〈思考〉を感じたわけだ。」
――池田裕之

8

9『色目』
1992, 16ミリフィルム, 5分

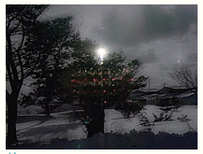
高知の少年と，東京のゲイカップルやダンサーが交錯するセンシュアルな映像作品．

9

10

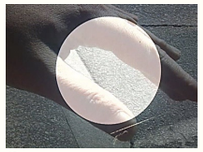
10『001001』
2001, DV, 27分 制作：桜華書林

2000年10月の大野一雄と松澤宥のコラボレーションを中心に全編長野で撮影された．大野一雄の舞踏と9.11の画像が重ね合わされたり～かなりレア（貴重）なアートドキュメンタリー作品．


11

11『松前君の兄弟の神殿の形1+』
2006, DV, 17分 制作：SOL CHORD

「松前君シリーズ」第14作は，複数の時がいよいよ淫らにまじりあい・


12

12『中也アクション1，秋』
2006, DV, 10分 制作：山口情報芸術センター

詩人の中原中也の生誕100年を記念する山口情報芸術センターでの展覧会のための詩的なエッセイのような映像作品．

13『コイ』100919mix
2010, DV, 17分 制作：岩見沢アートホリデイ実行委員会

2009年から始まった北海道・岩見沢でのアートイベント「ZAWORLD」で，2009年，2010年とレジデンスして上映されたバージョン．今後も撮影は続きます．

13

14『わ，たね，あたりまえ』
2011年, DV, 10分 制作：アーツ千代田3331

2011年2月，アーツ千代田3331「ポコラート」展でのワークショップで制作された作品．「時間―パフォーマンス」ドクトリンにもとづいて，障害のあるかたを中心に全くの即興で撮影～完成した「ちっちゃな奇蹟，ちっちゃな芸術」．

14

15

16

17

18

ワークインプログレス最新編集バージョン

15『TRAIN』2007-, DV

「松前君シリーズ」第15作．2007年の松前、水戸、岡山、高知、シャルジャ（アラブ首長国連邦）などの映像と、2009年の南インド、ダラムサラ、ドバイの映像が、「ネオハイブリッド」MIXされる．作品テーマは、「物質と霊性」～

16『松前君の愛の日記帳』2008-, DV 制作：ARATANIURANO

「松前君シリーズ」第16作．2008年の前半と後半をそれぞれ第1部，第2部にわけ，mixi日記と連動させたメディアアート作品で，2008年のARATANIURANOでの個展ではワークインプログレスのインスタレーション作品として発表．

17『メイドオンザバルコニー』2006-, DV

2000年から毎年，夏の高知よさこい祭りで「チームM・I」を主宰し参加している中で，2006年からのよさこい祭りを中心に撮影しているシリーズ作品．

18『松前君の赤い（パブリックパンツ）映画』2010-, DV

「松前君シリーズ」最新作．長期にわたり形態不定の今作品の初上映～

●上映スケジュール

3月23日－4月2日

11:00 『松前君になるための映画』1
13:00 『松前君の計画と荒廃の精神』2
15:00 『心の中』4
17:00 『ウム／オム1』7
18:00 『色風』8 『色目』9
『001001』10
『中也アクション1・秋』12

4月5日－4月23日

11:00 『松前君の映画2009』3
13:00 『G8（カリ）』5
14:00 『哪木（ナム）』6
16:00 『色風』8 『色目』9
『松前君の兄弟の神殿の形1+』11
『コイ』13 『わ，たね，あたりまえ』14
17:00 ワークインプログレス最新編集作品
15, 16, 17, 18

レイトショー　4月1日（金），4月23日（土）

19:00開始　料金1,000円（1ドリンク付き）

時間とパフォーマンスを組み入れた大木裕之プロデュースによる二夜にわたる，スペクタクルショー!!!

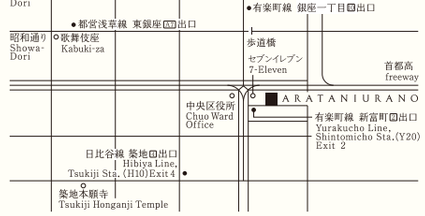
お申込はinfo@arataniurano.comまで

『谷中の窓』2000-

『0423因果』2001 - 2010, 23分
制作：佐野画廊

大木裕之　Hiroyuki Oki

1964年東京生まれ，高知在住．
東京大学工学部建築学科在学中より映像制作を始める．『遊泳禁止』がイメージフォーラム・フェスティバル1990審査員特別賞を受賞．『あなたがすきです，だいすきです』ピンク映画新人監督賞．高知県立美術館制作による『HEAVEN-6-BOX』(1994-95)で，第45回ベルリン国際映画祭ネットパック賞を受賞．その表現活動は，パフォーマンス，建築，インスタレーション，ペインティングにまで及び，近年では『六本木クロッシング』(2004年，森美術館)，『マイクロポップの時代：夏への扉』(2007年 水戸芸術館)，『Out of the Ordinary』(2007年 ロサンゼルス現代美術館MOCA，米国)，等国内外のグループ展にも多数参加し，昨年にはワタリウム・オン・サンデーズで個展『大木裕之展「建築の夢」』を行う等，現代美術のシーンでも常に注目を集めている．



ARATANI URANO
アラタニウラノ
〒104-0041 東京都中央区新富2-2-5 新富二丁目ビル3A
3A 2-2-5 Shintomi Chuo-ku Tokyo 104-0041 Japan
Tel +81- (0) 3-3555-0696　Fax +81- (0) 3-3555-0697
info@arataniurano.com　www.arataniurano.com